

染色体の解析方法と解析対象

解析方法	詳細と解析対象	結果報告
① 迅速法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 13/18/21番染色体の数的異常 ・ X/Y染色体の数的異常 	約2-5日
② G-band法	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての染色体の数的異常/構造異常 ・ 顕微鏡で確認 ・ 微細な染色体異常は検出できないことがある (③で検出可能) 	約16日
③ マイクロアレイ法	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての微細な染色体の欠失・重複 ・ 両親の採血が必要 ・ 倍数性の変化や均衡型構造異常は検出できない (②で検出可能) ・ 遺伝子の変化までは分からない (④で分かるものもある) 	約2週間
④ エクソーム解析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定の単一遺伝子疾患 ・ 対象遺伝子のエクソン※領域のみ解析 ・ インترون※領域や対象外の遺伝子における遺伝子変化は検出できない 	約2-3週間

※エクソン：アミノ酸に翻訳される DNA 領域

※イントロン：アミノ酸に翻訳されない DNA 領域